

能登半島地震報告 《学校現場から》

愛と希望と喜びの経験を運ぶため



上=図書室
下=支援物資保管場所

2024年元旦、16時10分、能登半島地震が発災。すぐに、全学院での学校関係者の安否確認、校内点検に入りました。校舎の被害もありましたが、数日で整理のできる範囲でした。調理室、理科室、図書室、職員・研究室、ロッカーなどから備品の散乱や破損がある

り、パイプオルガンはイブのゆがみが何本も認められました。しかし、すべて数日か数週間ではできませんでした。ただ、職員・生徒の実家で被害を受けた方もあり支援が必要とされています。

発災後しばらくずっと体が揺れていえる感覚があります。

し、心の後遺症のようなものもあります。また若い人たちは大きな揺れを体感し、日々のニュースによって心に重圧を感じているでしょうから学内では礼拝から始まる安定した日常を取り戻し、中高では「ほっとかふえ」を開催して校内で安心できる空間をつくつ

てみたりもしています。

地震1週間後、共生地域創造財団の支援活動のために支援物資保管場所を提供させていただくことになりました。財団・生活クラブ・グリーンコープとの協働です。また、大学の被災地支援専門の教授のもと、2月下旬より、学生・生徒・教職員による炊き出しボランティア活動、支援活動を順次展開する予定です。このボランティアを支える皆様からの祈りとご支援を心から感謝申し上げます。

本学は北陸3県唯一のキリスト教学校ですから、教会、全国のキリ

学校は、キリスト教界の社会的信頼を受けている機関として、あの悲惨の中で「キリストが私にも来てくれた」という愛と希望と喜びの経験を地域の皆様のもとに運ぶために、小さな働きを積み上げていきたいと願っているところです。

（堀岡満喜子報／北陸学院中学・高等学校校長）



第5回定期運営委員会

発生した問題には、教団総幹事のあったことの報告②。②教区総会挨拶、担当のこと、③「部落解放センター奨学金」規定変更、細則制定、④関係神学校へ「神学校等人權教育懇談会、部落解放センター奨学金・奨学生募集についての報告」をすること、⑤「運営委員の役割」とある教区とのパイプ役と教区での

することなどが決議された。併せて「今井数一記念解放講座」も案内し、各教区での部落差別問題への取り組みを促すこととした。⑥2024年度予算では主に各教区献金目標について時間をかけて協議した。この献金が人件費を除いたセンター活動の資金となることを再確認し積極的に呼びかけてゆくこととした。その他、2025年度に奥羽教区で開催予定の第16回部落解放全国会議に関する件の状況報告を受けた。

11月開催の活動委員会との合同協議会では以下のこと問われた。「部

そうと働く存在として、部落差別をはじめ様々な差別について学び、関わってゆく存在として、どのような組織となるのが相応しいか。センターに関わる人々はこの問いを自覚し日々歩むことが求められている。

毎年10月と5月にNCC、部千連、日本力トリック部落差別人権委員会と協力し「狭山事件の再審を求めるキリスト者前段集会」を行っている。目の前の差別の現実を見つめ、石川一雄さんの見えない手錠を外す日まで、共に連帯し取り組んでいきたい。

（西川幸作報）

150回

神奈川教区総会報告

按手の採決を保留する動議を否決



4 名が受按

神奈川教区総会が2月24日、清水ヶ丘教会で、正議員229名中143名が出席して行われた。

開会礼拝後、佐野匡副議長が、「教区形成基本方針」を朗読、「我々是对立点を棚上げにした」、性急に一つの理念・

理解・方法論に統一
他を切り捨てない」と
べた。議場から「次回
総会から教団信仰告白
礼拝の中で唱和する」
議が出された。理由と
て、「教団信仰告白を
に告白しているから
そ、様々な意見の対立

乗り越えて顔を合わせていると述べられた。「教団信仰告白は規範的なものではなく、解釈については神学的議論することとが成立時に言われている」と述べて反対する意見があった。132名中賛成62名で否決。

てるのであって、志願者が教区の立場に賛成か反対かは関係ない」との意見がある一方、「神奈川県教区が、教区形成基本方針に基づく判断をくだし、按手・准允を否決したこともある」との主張がなされた。古谷正仁議教師検定委員会の結果が教区から見て「不当である」とまでは言えない」とを語り、賛成111、反対6、棄権22で承認。その後、志願者一人一人について按手を授けることの賛否を問い、賛成多数で承認、4名の按手札

長は、4名の志願者に意見を求め、常置委員会「戒規は当然」としていた志願者は、改めて、「教団の教憲・教規では未受洗者陪餐は許されないことであり、戒規は問題がない」と述べた。

「事実誤認と決めつけに基づく考えを明言する志願者を教区として認めるべきではない」との理由で議案の採決を保留する動議が出された。動議は144名中23名の賛成で少数否決。古谷議長は、

「2024年教区予算案」を承認した。藤掛順一財務部委員は、教区負担金を前年度比4%増額し、各地区・委員会等への交付金を5%増額したこと、積立金から150万円を繰り入れたこと、固定費が全体の95%を占めること等を説明した。

藤沢ベテル伝道所の廃止と単立・川崎キリスト教会の加盟を承認した。

(新報編集部報

部落解放センター運営委員会

センターの働きを自ら問いつつ、解放に向けて歩む

第4回臨時運営委員会（用）。主な協議事項として、継続して取り組んで取り組みの推進のために各教区常置委員会へ運営

落解放センターは、弱く
された人、見捨てられた

2024年教区総会日 (3月14日現在)

教区	会期	会場	問安使
北 海	4月29日(月)13:00 ～30日(火)15:00	札幌北光教会	藤盛勇紀
奥 羽	5月21日(火)12:30 ～22日(水)15:45	奥羽キリスト教セ ンター	黒田若雄
東 北	5月28日(火)10:30 ～29日(水)16:00	仙台青葉荘教会 東北教区センター・エマオ	雲然俊美
関 東	5月29日(水)10:00 ～30日(木)16:00	大宮・ソニックシ ティ小ホール	黒田若雄
東 京	5月28日(火)11:00 ～29日(水)16:00	富士見町教会	藤盛勇紀
西東京	6月 2日(日)15:00 ～ 3日(月)17:00	阿佐ヶ谷教会	雲然俊美
神奈川	6月29日(土)10:00 ～16:00	清水ヶ丘教会	藤盛勇紀
東 海	5月28日(火)13:00 ～29日(水)15:30	池の平ホテル	網中彰子
中 部	5月21日(火)13:00 ～22日(水)13:00	金沢教会	網中彰子
京 都	5月17日(金)10:00 ～18日(土)12:00	京都丸太町教会	黒田若雄
大 阪	5月 3日(金)調整中 ～ 4日(土)	大阪女学院ヘール チャペル	黒田若雄
兵 庫	5月19日(日)16:00 ～20日(月)17:30	神戸栄光教会	網中彰子
東中国	5月27日(月)13:00 ～28日(火)15:00	鳥取教会	網中彰子
西中国	5月21日(火)13:30 ～22日(水)16:00	カリエンテ山口	藤盛勇紀
四 国	4月29日(月)13:00 ～30日(火)15:00	高知教会	雲然俊美
九 州	5月 6日(月)11:30 ～ 7日(火)17:15	福岡中部教会	藤盛勇紀
沖 縄	5月26日(日)16:30 ～27日(月)17:00	沖縄キリスト教セ ンター	雲然俊美

▼教区教育担当者会▲

「教会の共育と教育」について学ぶ



蔭田教会にて

2月20日、「教会の共育と教育」と題して講演がなされた。古谷牧師は自身のアメリカ留学や牧会経験をもとに、教会学校における「共育」の意義と重要性を語り、大人を完成形とする「上からの教育」であつたアメリカの教会教育が、共同体の中で大人と子どもが共に育つことを目指す「共育」に変遷していった経緯や、日本においても奥田和弘氏によつて「繁栄のための教育」や「成功のための教育」を目指す現代の教育姿勢に対し「人間の弱さを知る教育」を目指すキリスト教「共育」が提唱されてきたことなどを紹介された。

質疑応答の後、各教区教育担当者から教区報告がなされ、さらに4分団に分かれて発題をもとに話し合い、各地区の様子や課題などを共有した。教育会館（旧会堂）で夕食をとり、全体会を行つて一日目を終了した。

二日目は青山学院横浜英和中学高等学校を見学した。150段もの階段を登つて高台の学校に着くと、伊藤智宗主任の案内でプリテンホルルの朝の礼拝に出席した。嶋田順好理事長と小久保光世校長の挨拶、動画による学校紹介の後、小久保校長の案内で永井記念歴史展示室を見学し、さらに2班に分かれて礼拝堂と中高の聖書授業を見学した。

マカスリン大会議室では1957年から続くという学校給食を美味しくいただき、最後は会議室で嶋田理事長、小久保校長を交えて全体会を行つた。

（三ツ本武仁報）

事務局報

小久保校長はコロナ禍でのオンライン礼拝が生徒や保護者の心の支えになったと語られ、嶋田理事長はユーモアを交えた学校とキリスト教学校のつながりを如何にして深めることができるかを模索する熱い思いを語られた。

二日間を通じ「教会の共育と教育」について学び知る充実した会であつた。

【兵庫教区】

「パレスチナが見えないのは、なぜ」

「最大の人権侵害を脇に置いて、他のテーマで開催するのはいかがなものか」という意見に賛同し、村山盛忠さんをお招きすることになり、「パレスチナが見えないのは、なぜ」が現在の状況からというテーマでお話いただいた。

準備し始めた頃は、「集会当日には状況は落ち着き、停戦しているだろう。破壊されたアハリー・アラフ病院の再建も始まっているだろうから、カンパを送れたら」と楽観的に考えていたが、当日になつても攻撃が続き、終わりが見えない中での開

催となった。

講演では以下の事柄が語られた。パレスチナの人々がどのように土地を追われて難民になったかについてメディアが詳しく伝えないこと。昨年10月7日のハマスによるイスラエルへの大規模攻撃以前からイスラエル軍が空爆を継続的に行い、「天井のない監獄」と言われるガザでは医療や食料が不足し、ライフラインも度々止まり、仕事もなく、希望を持ち得ない現実があること。ヨルダン川西岸地区では、自分の土地にある古い家を建て直すこと、違法とされ、新家は重機で破壊されて土地までも奪われたこと、ユダヤ人入植者が運転する車がこどもを轢いても、救急車は来ることはなく、死に至り、さらには犯人を訴えることさえできないこと……そのような日常の先に現在の虐殺行為（先住民を迫害する新植民地主義）があること。

（車田誠治報）

参加者の多くから「理解が追いつかない」「受け入れがたい」という声が上ががり、質疑応答も熱を帯びた。「私にできることは何か」「私がすべきことは何か」……出席者一人ひとりが自分に課せられた課題を胸に、帰路についた。

2.11集会報告

はりま地域で毎年開催される2・11「信教と思想の自由を守る集会」は55回目となった。扱うテーマはその年ごとに話し合ひで決められ、昨年は「カルト問題」を取り上げて開催した。2023年11月半ばに行われた実行委員会（テーマについて協議していた折に、委員の一人が「ガザで起きている虐殺とい



講師の村山氏

24年2月5日逝去、71歳。埼玉生まれ。79年東京聖書学校卒業、88年より津山城西、宇都宮上町、志木、大三沢教会を12年まで牧会。遺族は息・池田恵太さん。



24年1月31日逝去、89歳。東京都生まれ。58年青山学院大学卒業、同年より大塚平安、江東、田園調布教会を牧会し、日本聖書神学校に務め、青戸教会を経て10年隠退。遺族は息・川島裕さん、池田玲二（無任所教師）



川島貞雄（隠退教師）

正教師登録

堤 健 (2023・11・27受按)

南宮成一、藤盛純子 (2023・12・10受按)

越智 馨、藤森 誠、山野 空、和寺悠佳 (2024・2・24受按)

教師異動

屋島 辞(代)荒又敏徳 (就主)關橋 賢

三春 辞(代)明石義信

〃 就(代)小峰 擁

北見望ヶ丘 就(代)韓 守賢

阿佐ヶ谷就(担)李 曉靜

伝道所所在地変更

新潟愛泉 〒950-084 1 新潟市東区中野山 8-12-15

信徒伝道者異動

阿佐ヶ谷 辞 李 曉靜

24年2月20日逝去、91歳。埼玉生まれ。59年

24年1月29日逝去、92歳。福島県生まれ。90年日本聖書神学校卒業、同年より松戸、富貴島教会を牧会し、10年隠退。遺族は娘・早川祐子さん、小久保達之佑（隠退教師）

担任任教師

24年2月20日逝去、70歳。福島県生まれ。80年日本聖書神学校卒業、82年より仙台ホサナ、名古屋新生、大河原教会を牧会。遺族は妻・平塚陽子さん。



安増幸子（隠退教師）

教団HPでは、毎月メッセージ動画（約10分）を配信しています



QRコードからどうぞ

2月

▶ジェフリー・メンセンディーク宣教師 (桜美林大学)

3月

▶庄司 翼牧師 (広島古市教会)

是非ご視聴ください。尚、HPにはテキストメッセージもあります。

教師検定試験公告

2024年秋季教師検定試験を左記の要領で行います。

一、受験要綱の申し込み

受験要綱と教団指定の願書用紙は165円切手を同封し、正教師受験志願者か補教師（A、B、Cコースの別も）受験志願者かを明記した上、封書でお申し込みください。4月1日以降にお渡しします。

二、受験願書の提出

受験願書と必要書類を整えて、受験料とともに所属教区に提出してください。

①教区締切 2024年6月7日（金）

（教区により締切が異なりますので、教区事務所に確認してください）

②教団締切 2024年7月4日（木）

（各教区から教師検定委員会に提出する際の締切です）

*受験料は正教師1万3千円、補教師1万円。

三、正教師「説教」「釈義」の課題テキスト

①旧約 ホセア書2章16〜25節

②新約 ガラテヤの信徒への手紙2章15〜21節

四、正教師の「神学論文」の課題

『今日における宣教の課題』に、特に「をめぐって」という副題をつけ、ご自分の伝道・牧会をふまえて神学的に論述してください。

五、正教師の「組織神学」の課題

「義と聖化」について教会や礼拝を視野に入れ、組織神学的に論述してください。

六、補教師「説教」「釈義」の課題テキスト

①旧約 出エジプト記19章1〜9節

②新約 マタイによる福音書1章18〜25節

*コースによつて「説教」「釈義」の提出内容が異なりますので、必ず受験要綱でご確認ください。

七、補教師（Cコース）の牧会学の課題

『牧会とは何か』について神学的に論述してください。

八、提出物締切について

当委員会への提出締切日は、「説教」「釈義」「神学論文」「組織神学」「牧会学」全て2024年7月5日（金）午前必着です。

九、学科試験・面接試験について

学科試験は9月17日（火）、面接試験は9月18日（水）、19日（木）に大阪クリスチャンセンターにおいて実施します。詳細は受験志願者へ通知いたします。

2024年3月23日

日本基督教団教師検定委員会

〒169-0051

東京都新宿区西早稲田2-3-18-31

電話 03-3202-0546

美容室跡を改装した会堂



和歌山新生伝道所は、1994年4月3日谷口章牧師によって創立、当初のメンバーは、谷口牧師のご家族、妹さんご夫妻のご家族で、日曜日は妹さんの経営されていた美容室で礼拝が守られていました。普段は美容室ですが、日曜日になると、教会に早変わりです。谷口牧師は、友人も多く皆から頼られる存在でした。特に統一協

会に悩まされていた人の相談にも真剣に取り組み、多くの時間を割かれていました。その後美容室移転に伴い、美容室跡を改装し会堂としました。谷口牧師が牧師を志されたのは、ホーリネスの群れの一つである丸の内教会時代です。市役所務めをしながら独学で学ばれ、1983年に准允、奈良教会に伝道師として招聘されました。牧師館が整備されていなかったで、市役所務めをしながら半年間と1年後に市役所を辞めるまで、日曜日に和歌山から奈良に通われました。1987年に按手、1993年3月病氣療養のため休職するまで奈良教会で用いられました。

2008年に谷口牧師が亡くなられてから2013年までの5年間は、無牧の時代を過ごし、主にテープ礼拝でしたが、岩高澄牧師、大塚正行牧師、田中悦子牧師、足立こずえ牧師の協力も得て礼拝が守られてきました。私は2002年に病気で夫を亡くし、家の近くにある愛隣教会の信徒でした。その頃教会の中がギクシャクしていて、牧師の仕事に関心を持つようになり、2003年10月頃、「信徒の友」に学校案内が出ていて、関西学院大学神学部AO入試の案内が目に残りました。その案内が私には「志あるもの来たれ」という呼びかけに思いました。

牧師に相談し、早速書類を整え試験を受けました。迷いはありませんでした。2004年関西学院大学神学部で54才で入学し、2008年卒業し准允、大学時代から通っていた仁川教会に伝道師として招聘され、按手を受けてからも2013年3月まで用いていたきました。

仁川教会時代は、自宅のある和歌山と仁川を行き来していましたが、和歌山での牧会を願っていました。そんな時ちょうど、和歌山新生伝道所から招聘の話がありお受けしました。私が和歌山新生伝道所から招聘されたのは2013年4月です。2013年10月からは、現住所の美容室2階に会堂を移し、5名で礼拝を守っています。礼拝後は、「信徒の友」を用いて祈禱会、祈りのほがきを書くなど交わりの時としています。この10年間で1人の受洗者が与えられましたが、高齢の方だったため翌年亡くなられました。横とのつながりでは、5年前からカトリック、聖公会、教団と協力して、一致祈禱会を開催するようになりました。また、婦人・友愛読者の会読者である全国友の会や、矯風会でも用いられることもあります。

和歌山新生伝道所は、和歌山駅から車で南に5分、JRきのくに線宮前駅より徒歩15分の国体道路沿いにあります。周辺は、商店と住宅が入り混じった地域です。

これからも、教団から協力を得ている「このころの友」配布を中心に宣教活動を行っていきたいと願っています。

伝道報告

伝道の ともしび

七十二人は喜んで帰って来て、こう言った。…イエスは言われた。「あなたがたの名が天に書き記されていることを喜びなさい。」
ルカによる福音書第10章17節～20節

伝道推進室より応援した教会・伝道所

主に導かれて

和歌山新生伝道所牧師 松田 光代

会に悩まされていた人の相談にも真剣に取り組み、多くの時間を割かれていました。その後美容室移転に伴い、美容室跡を改装し会堂としました。谷口牧師が牧師を志されたのは、ホーリネスの群れの一つである丸の内教会時代です。市役所務めをしながら独学で学ばれ、1983年に准允、奈良教会に伝道師として招聘されました。牧師館が整備されていなかったで、市役所務めをしながら半年間と1年後に市役所を辞めるまで、日曜日に和歌山から奈良に通われました。1987年に按手、1993年3月病氣療養のため休職するまで奈良教会で用いられました。

2008年に谷口牧師が亡くなられてから2013年までの5年間は、無牧の時代を過ごし、主にテープ礼拝でしたが、岩高澄牧師、大塚正行牧師、田中悦子牧師、足立こずえ牧師の協力も得て礼拝が守られてきました。私は2002年に病気で夫を亡くし、家の近くにある愛隣教会の信徒でした。その頃教会の中がギクシャクしていて、牧師の仕事に関心を持つようになり、2003年10月頃、「信徒の友」に学校案内が出ていて、関西学院大学神学部AO入試の案内が目に残りました。その案内が私には「志あるもの来たれ」という呼びかけに思いました。

公告

教師検定委員会では、教師検定規則第6条⑥に基づき、同規則第3条6号対象者(所謂Cコース受験者)に対する認定面接を左記のように実施します。

2025年春季試験以降に新たにCコース受験を志願される方は、本委員会の指定した書類を2024年7月19日(金)までに提出いただく、左記日程の面接にご出席ください。なお、面接要領・提出書類用紙については、一〇〇円切手を同封の上、本委員会事務局に直接お申込みください。

★認定面接

日時 2024年9月19日(木)午後

場所 大阪クリスチャンセンター

なお、認定面接予定者には、書類受付後、正確な日時等の案内通知を送付します。

2024年3月23日

日本基督教団教師検定委員会

〒169-00051

東京都新宿区西早稲田2-3-18-31

電話 03-3202-0546

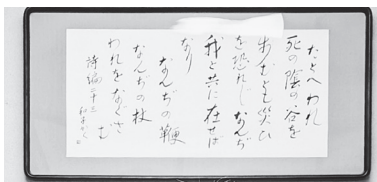
2024 年度「教師継続教育研修会」開催案内

- ◎日時 2024 年 7 月 30 日 (火) 14 時～8 月 1 日 (木) 12 時
- ◎場所 関西セミナーハウス (京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23)
- ◎参加対象 准允後 3～10 年までの教師、他教派から転入後 10 年までの教師、その他教師委員会が承認した者 (最大准允後 15 年まで)
- ◎主題 「続・説教と牧会」
- ◎講師 講演 1＝越川弘英、講演 2＝小泉 健
- ◎参加費 15,000 円 (10,000 円を超えた交通費を援助します)
- ◎申込 e-mail<kyoshi-c@uccj.org> 日本基督教団教師委員会 まで。開催要項・プログラム・申込書を送付するので、申込事項を記入の上、6 月 14 日までに申込みください。



杉山 千代さん

主は羊飼



静岡草深教会員。教会に飾られている詩編の御言葉の下で

千代さんは71歳のときに受洗した。

大正生まれの夫の一興さんは両親共にクリスチャンであり、幼児洗礼を受けていた。夫は学徒動員で海軍航空隊に入り、訓練官の少尉として任務にあたり、特攻隊を送り出す立場であった。戦後は高校教員として働いたが、夫が教会に行くことはなかった。千代さん自身も高校は静岡英和女学院に通っていたが、晩年になるまでキリスト教に深く関わることはなかった。

夫ががんになり、自身の最期のことを思うとき、「寺の墓には入りたくない」と言い出した。教え子であった鎌田登美さんに誘われて静岡草深

教会に行き、現住陪餐会員となった。ただ病状の進行により、夫が晩年、教会に出向いて礼拝生活ができた期間は長くはなかった。夫の自宅療養中、夜の早い夫が就寝した後、千代さんは夕拝に足しげく通った。特別に何かがあったわけではないそうだった。ただ、牧師から教会に来るようにと誘われ、素直にその言葉に従った。

杉山家のお墓は寺にあり、義理の両親のお骨を納めるときは色々と大変だった。しかし夫の納骨の際には、寺の方から「お墓を移してはどうか」の提案があった。渡りに船で

た一人の姿は、その方の心の中に強く残りの続けたのであろう。今回のことを通して、一人の信仰者が生きることが、大きな意味を持つことを思わされた。「自分の歩みが本当に証しになっているのか」との言葉を聞くことがあるが、しかし、私たちの思いを超えて神の大いなる計画に用いられることが、今回の洗礼式に示されていることを思う。改めて、神の御業の豊かさを深く感謝する時となった。

最初の訪問の時、「出来れば、洗礼を受けたのですが」と言われた。その言葉に驚くと共に、その意思を確認し、必要な準備を行い、約10日後、洗礼式を行った。約1か月の信仰生活を歩み、1月上旬に、神の御許へ召されることになった。葬儀に出席したご家族は、神の支え

に深く感謝しておられた。これまで教会との関わりが全くなかった方が、なぜ受洗を希望されたのか、不思議に思った。準備会でお聞きすると、これま

驚くような神の御業に出会って

で何名かのキリスト者との出会いがあり、特に「読み聞かせ」の活動を一緒にした人の姿が心にあり、いつか教会に行きたいとの思いがあったと話された。そうして、信仰の道を歩んでい

た一人の姿は、その方の心の中に強く残りの続けたのであろう。今回のことを通して、一人の信仰者が生きることが、大きな意味を持つことを思わされた。「自分の歩みが本当に証しになっているのか」との言葉を聞くことがあるが、しかし、私たちの思いを超えて神の大いなる計画に用いられることが、今回の洗礼式に示されていることを思う。改めて、神の御業の豊かさを深く感謝する時となった。

(教団総会書記 黒田若雄)